

2022 年度 認定 HLA 検査技術者認定試験申請要領

一般社団法人日本組織適合性学会
理事長 一戸辰夫
組織適合性技術者認定制度委員会
委員長 橋口裕樹

認定 HLA 検査技術者及び認定組織適合性指導者認定制度規則（以下「規則」と呼ぶ）に基づき認定 HLA 検査技術者資格認定試験を下記のように実施します。

- 1 申請資格： 認定 HLA 検査技術者の認定試験受験資格基準は、申請の前年度までに次の各項のすべてを備えていなければならない。（規則 第 8 条）
 - (1) 日本組織適合性学会（以下「学会」という。）の会員歴が、入会年度を含み通算して 3 年度以上あること。
 - (2) 組織適合性検査に関する業務経験（組織適合性に関する検査、研究および教育）が 3 年以上あること。
 - (3) 過去 5 年間で技術者履修課程に定められた講習の受講歴があること。学会大会で開催された「認定 HLA 検査技術者講習会」の受講歴が必要です。
 - (4) 規則の別表に示した「認定組織適合性制度の資格申請に係る研究・検査実績等の単位換算表」に従い、過去 5 年間に総単位数 30 単位以上を取得していること。但し、当学会の大会への参加が 5 単位以上含まれていなければならない。単位取得対象期間は、2017 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日とする。

- 2 申請提出期限： 2022 年 4 月 15 日（金）までに下記の住所に到着するよう簡易書留で送付してください。

- 3 申請書送付先： 〒734-8553 広島市南区霞一丁目 2-3
広島大学原爆放射線医科学研究所 血液・腫瘍内科研究分野内
日本組織適合性学会 認定制度委員会事務局
連絡先：jshihiroshima@gmail.com
メールでのお問い合わせの際には、件名を必ず【2022 年度認定 HLA 検査技術者認定試験申請について】としてご連絡ください。

- 4 提出書類：
 - (1) 認定 HLA 検査技術者認定試験受験申請書（別記様式第 1）
 - (2) 資格・更新審査基準証明書（別記様式第 2 の 1 から 2 の 6）
 - (3) 申請料振り込み用紙の写し
 - (4) 84 円切手を貼った返信用封筒（申請者へ受験票を返送できる住所・氏名を事前に記載しておいてください）

- 必要な申請書類ファイルは学会ホームページからダウンロードしてください。 <http://jshi.umin.ac.jp/certification/>
- 別記様式第2の6に貼付する学会参加および講習会修了などの証明書は、原則として、原本提出とする。
- 資格審査結果は、6月下旬頃にメールで通知いたします。
- 認定証交付を発送で希望される場合は、発送用の封筒等を同封してください。(8「認定証交付」参照)

- 5 申請料： 15,000 円
 振込先：ゆうちょ銀行振替口座
 口座番号：01720-6-72462
 口座名義：一般社団法人 日本組織適合性学会広島事務支局
 *原則としてゆうちょ銀行からの振替払込による送金をお願いしております(振込手数料についてはご負担をお願いしております)。
 *払込取扱票(振込用紙)の通信覧に「技術者資格認定試験申請料」と記入し、その下に、「申請者名」を必ず書き込んでください。
 *同一施設から複数名の申請を行う場合、申請料の振込は必ず申請者1名ずつ個別に行ってください。
- 6 実技研修： 日 時：2022年7月または8月の2～3日間の予定
 場 所：委員会が定めた技術者履修課程に基づき指定された施設
 内 容：QC ワークショップ参加歴の有無に関わらず、全員が受講する必須研修です。(規則 第9条2項)
 日時、研修施設等は決まり次第、メールで通知します。
- 7 試験： 日 時：2022年9月18日～19日の学会期間中の1日間(予定)
 場 所：日本教育会館
 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目6-2
 内 容：筆記試験および実技試験。但し、実技試験はQCワークショップの参加歴がある場合には免除されます。(規則 第9条4項)
 日時、会場等は決まり次第、通知します。
- 8 認定証交付： 第30回学会大会の認定制度委員会終了後に、大会事務局で交付予定。
 発送による認定証交付を希望される場合は、宅配便の着払いで発送いたしますので、申請時に発送用の封筒等を準備し同封してください。
 *認定証 額縁参考サイズ 賞状 A4 (尺7) 35x25x2cm
- 9 その他： 新型コロナウイルス感染の拡大状況により実技研修、試験の形式が変更になる場合もございますので、ご了承ください。